



岡 まち子事務所

住所 さいたま市桜区中島1-20-7
TEL 048-851-5454
FAX 048-852-7973
Eメール machiko@o-ka.ne.jp
http://www.o-ka.ne.jp/machiko
携帯 090-4092-7245

岡 まち子



平成19・20年で すべての小中学校に冷暖房設置



地球温暖化に伴う教室内温度は年々上昇しています。子ども達が勉強に集中できる環境を整えるためにも、普通教室への冷暖房完備の必要性について要望してきましたが、やっと全ての小中学校に2カ年計画で設置されることになりました。

予算審議の中で 懸案要求が予算化

さいたま市議に当選させていただいてから、機会あることに提案・要求してきました案件を、予算審議の中で実現させることができました。

第三者委員の参加で指定 管理者選考委員会の透明化

市施設の管理・運営を行う民間事業者選定過程の透明化を要求してきましたが、やっと専門的知識を持つ第三者を選考委員として加えることができました。引き続き選考過程の公開や、公募委員の参加等、透明化に向け頑張ります。

鴻沼川沿線地区の 公共下水道工事に着手

長年の懸案であった新開地区の幹線敷設が予算化されました。西堀クリーンセンター完成予定の平成25年をメドに順次整備。しっかりと監視してゆきます。

高等技能訓練促進事業開始

母子家庭の自立を目指し、高等技能を身につけるための助成をすべきと主張してきましたが、今年度予算で実現。ぜひ利用していただきたいと思います。

フラザイーストの 当日申し込み・使用が可能に

3日前で申し込みが締め切られていた小会議室やスタジオの使用を、当日貸し出しができるように提案し、実現することができました。まずは電話をしてください。



▶ 予算特別委員会で質問

4年間を振り返り… 私のマニフェスト達成度は?

さいたま市議会にお送りいただいた4年間、皆さんとお約束した公約(マニフェスト)↓地方議員の場合、予算を作る権限がありませんので、数値化することは難しいのですが(が)どの程度実現できたのかチェックしてみました。

◆議員の説明責任は 99点?

議会終了ごとに、はがき・封書で議会報告。地域には、ボランティアの皆さんの手配りで議会報告のヒラを配布してきました。

◆市民が主役のまちづくりは 70点?

市民参加のまちづくりを明記した、市民活動及び共同の推進条例実現。ダイレクトメール等営業目的の住民基本台帳閲覧禁止を実現。市民と行政の協働を進める市民提案型モデル事業の実施。区ごとの予算要求権・区民参加の区政方針づくりはやっと検討開始。

◆女性も男性も輝けるためには 85点?

DVシエルトへの家賃補助実現(小額ですが)。平和都市宣言の実現と広告塔の設置。女性管理職、各審議議員は徐々に拡大。さいたま市民医療センター(平成20年オープン予定)に女性総合外来設置。

◆安心して子育てができるためには 60点?

各区母親学級、両親学級の定員拡大。通学路安全確保のためガードマン配置。児童保育の小学校への併設、民間学童への家賃補助大幅増額。育児不安を抱える家庭への子育てヘルパー派遣事業の実現。男も女も安心して子育てができる雇用対策、保育所の待機児解消については不十分。引き続きがんばります。

◆当たり前暮らし続けられるためには 60点?

高齢者施設や養護施設への第三者評価制度の導入は、当面指導監視の強化及び職員訪問で実施。民間への導入は指導のみ。不十分です。精神障害者小規模作業所に家賃補助の実現。障害者自立支援法に伴う、さいたま市独自の負担軽減策実現。一人暮らし高齢者等緊急通報24時間電話の対象拡大は不十分。

*福祉・医療等、セーフティネットとしての社会保障は、国の施策により年々悪化しています。さいたま市独自施策にも限界があり、結果として福祉・医療に関する私の公約実現度も低くなりました。また頑張ります。



「マニフェスト」を読んで選挙に行こうの旗の元に

さいたま市議会 自治ネット議員団レポート 市民自治

2月定例会報告

2007年度予算が決まりました

2月定例会は、2月8日から3月9日まで開催されました。2007年度一般会計・特別会計・企業会計予算24議案をはじめ、06年度補正予算、路上喫煙及び空き缶等のポイ捨て防止条例、市民活動及び協働の推進条例、市民活動サポートセンター条例の制定など、88議案が市長から提案され、すべて可決されました。また、議会運営委員会から、「市議会改革の推進に関する条例」が提案され、可決されました。

予算特別委員会

他の政令市に比べて 安定した財政状況

平成19年の予算議会は、2月8日から3月9日の日程で行われました。今回は、自治ネットを代表し、岡まち子議員が予算特別委員会に参加しました。



消防緊急情報システム前で

自治ネットの基本的考え方

- 1、何よりも平和が一番。平和憲法を守ります。
- 2、めざすのは市民自治。まちづくりの主体は市民です。自分たちのまちのことは、自分たちで決める仕組みをつくりまします。
- 3、さいたま市をしっかりとチェック。議会は行政のチェック機関です。市民のために税金が使われているかチェックします。
- 4、多様な角度から検討議論し、政策を提案します。

予算の概要は、一般会計3,781億3,000万円、特別会計2,388億2,700万円、企業会計1,021億1,429万円、三会計を合わせた総予算は7,190億7,129万円となりました。歳入の57.5%は市税で、市税を含む自主財源が70%と高い数値を示しています。他の政令市に比べ、借金の割合

07年度の主な新規事業

- ◆子どもの一時養育をするための子どもシヨートステイ事業 (160万円)
- ◆育児不安を抱える家庭に家事・育児ヘルパーを派遣する子育てヘルパー派遣事業 (84万円)
- ◆放課後子ども教室 (1,600万円)
- ◆小児救急電話相談事業 (900万円)
- ◆子どもの精神保健相談室運営事業 (600万円)
- ◆小学校体育授業サポーター派遣事業 (5,500万円)
- ◆辻南小学校開設 (3,900万円)
- ◆中高一貫教育校開設 (8,800万円)
- ◆災害時情報提供ホームページの構築事業(400万円)
- ◆安心安全ハンドブック (1,200万円)

を示す公債率も市財政の硬直状況を図る経常比率も低く、安定した財政となっています。

自治ネットの提案で 実現しました

自治ネットの提案で実現した主な施策は、母子家庭の自立促進のための高等技能訓練促進事業、全ての小中学校に2カ年で空調整備、団塊の世代のためのシルバーバンク事業、市民と協働でまちづくりを進めるためのまちフラン市民会議、青色防犯等を掲載した車両による防犯パトロール事業等です。

自治ネットは、財政が比較的安定している時こそできるだけ借金へ市債の返済にまわし借金を減らすよう主張していますが、今年度予算で利率の高い市債の繰上げ償還等を行い、昨年比18%減を実現したこと、他の政令市に比べて財政が健全であること、新規事業に自治ネットが主張してきました事業が予算に反映されたこと等を評価し賛成し

ました。これからも市民の目線で予算の使われ方をしっかりとチェックしてゆきます。

政務調査費改革先送り

費用弁償は4月から廃止に！議会運営委員会では、昨年3月から議員定数や議会改革などを議論してきました。費用弁償を廃止すること、報酬カット(議長10%、副議長7%、議員5%)を1年延長することが合意され、委員会提案で議決されました。

一方、不適切な支出で社会的批判を浴びている政務調査費や議員定数については引き続き検討することになりました。

自治ネットの 考え方

自治ネットは、政務調査費の透明性を高めるため、使途基準の明確化や原則すべての領収書の添付を主張してきました。実現には至りませんが、引き続き努力していきます。

【前列】でんだひろみ(北区)
【後列】左から岡まち子(桜区)
えのもと啓子(見沼区)・松本敏雄(大宮区)